

## ダクノン省ダクドロー村チャンヴァンオン小学校6教室増設計画・引渡し式典

2015年1月26日

2015年1月13日(火)、日本政府による対ベトナム草の根・人間の安全保障無償資金協力「ダクノン省ダクドロー村チャンヴァンオン小学校6教室増設計画」(2012年度実施)の引渡し式典が、中嶋敏・在ホーチミン日本国総領事館総領事、クロンノー県教育訓練室グエン・スアン・ザイン室長、クロンノー県教育訓練室ホアン・ティ・ホア副室長、チャンヴァンオン小学校レ・ティ・マイン校長出席の下、チャンヴァンオン小学校(実施サイト)において執り行われました。

チャンヴァンオン小学校は、ダクドロー村にある2小学校のうちの1つで、同村のオン集落、ダクチュン集落、エサノ集落の3集落に居住する生徒が通学しています。同校では、全11クラス約300名の生徒に対し、2000年に建設された6教室を有する校舎しかなく、2部制の授業を実施せざるを得ませんでした。全校生徒の約70%がムノン族を初めとする少数民族で、公用語であるベトナム語を日常的には使用しないことから、2部制の授業体制では、ベトナム語を習得することが非常に困難でした。これらの問題を解決すべく、本件では96,882米ドルの支援を通じて、チャンヴァンオン小学校に6教室を有する2階建て校舎を新たに建設し、生徒及び教員用机・椅子、黒板、書棚を整備しました。

式典において、中嶋敏総領事は、「本件により、教室不足を解消し、同校の生徒の皆様へ全日制の授業体制と安全で快適な教育環境を提供することで、地域の基礎学力の向上に繋がっていくことを期待しています。」と述べました。これに対し、ザイン室長は、「ダクノン省クロンノー県教育訓練関係スタッフ、教員幹部、チャンヴァンオン小学校を代表し、日本国民、日本政府、在ホーチミン日本国総領事館、本件完了まで熱心に支援して下さった総領事館スタッフの皆様へ心より御礼申し上げます。長期的な効果を発揮させるため、維持管理に努めていくことを誓います。」と感謝の意を表明しました。



スピーチを行う中嶋敏総領事



テープカットの様子



日本が支援したことを示すプレート



本件で整備された教室